

ななめな学校

2022年10月10日 [月・祝] 参加費：無料

△ Chiba School for Arts and Media

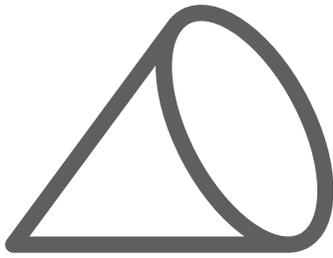
1限目：10:00-12:30 2限目：14:00-16:30 講師：川村亘平齋先生 (影絵師/音楽家)・中山晴奈先生 (フードデザイナー)・和田夏実先生 (インタープリター)

対象：小学校3年生～6年生 場所：千葉市生涯学習センター 主催：千葉市 受託者：Chiba Media Art Project <https://naname.school/>

ななめな学校とは？ | ななめな学校は、アーティストやデザイナーといったクリエイターが先生となり、いつもとは違った「ななめな」ものの見方で、さまざまなメディアを使った新しい表現に挑戦する学校です。

令和4年度 体験・創造ワークショップ事業

新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、延期や中止、内容の変更などが発生する可能性があります。予めご了承ください。開催にあたっては、参加者間の距離の確保等の新型コロナウイルス感染症対策を行います。



ななめな学校

Chiba School for Arts and Media

ななめな学校？

ななめな学校は、アーティストやデザイナーといったクリエイターが先生となり、いつもとは違った「ななめな」ものの見方で、メディア・テクノロジーを使った新しい表現に挑戦する学校です。光や音、映像やセンサーといった技術を使って、色んな表現をしてみよう！

<https://naname.school/>

1 ^{かげえ} 影絵でつろう！ ^{まぼろし い もの} いたかもしれない幻の生き物

大きくも小さくもなるし、明るいとパッと消えてしまう不思議な「影絵」。そんな影絵で、「かつて、ここにいたかもしれない生き物」を表現してみます。想像力とまちの歴史を手がかりに、幻の生き物を工作して投影してみよう！



^{かわむらこうへいさい}
川村互平齋先生
影絵師 / 音楽家

インドネシア共和国・バリ島で、影絵人形芝居【ワヤン・クリット】と伝統打楽器【ガムラン】を学ぶ。世界各国で影絵と音楽のパフォーマンスを発表。日本の各地に伝わる物語を影絵作品として再生させる活動が高い評価を得ている。<https://www.kawamurakoheysai.com/>

お申し込み番号

各授業、同じ内容で午前と午後の2回開催します。
ご希望の時間帯もあわせてお選びください。

	10:00-12:30	14:00-16:30
授業1	1-AM	1-PM
授業2	2-AM	2-PM
授業3	3-AM	3-PM

ななめな見方でかんがえて
いろんな表現に
チャレンジしてみよう

2022年10月10日 [月・祝]

1限目 10:00-12:30 2限目 14:00-16:30 (受付は授業の30分前から行います)

場所：千葉市生涯学習センター
対象：小学校3年生～6年生
定員：各20名（応募多数の場合抽選）
費用：無料

主催：千葉市 / 受託者：Chiba Media Art Project

イベント当日はカメラマンが授業の様子や参加者の作品を撮影し、千葉市や、ななめな学校のホームページ、SNS等で公表します。また、報道機関の取材が入ることがあります。予めご了承ください。

申し込み方法

紙面左下の「お申し込み番号」をご確認の上、申し込みフォームからご応募ください。受講の可否は9/28(水)までに、メールにてお知らせいたします。迷惑メール対策等を行っている場合には「city-chiba@s-kantan.com」からのメールが受信できるように設定してください。

問い合わせ先：千葉市役所 文化振興課 TEL 043-245-5961

2 ^{なに} おいしいって何？ ^{あた だ が し} 新しい駄菓子をデザインしよう

お菓子ってどうして食べたくなるの？「おいしい」ってどんな時に感じるの？味だけじゃない食べものから感じる「よるこび」を分析・研究して、楽しくておいしいオリジナルの駄菓子のデザイン画や模型をつくりまます。



^{なかやまはるな}
中山晴奈先生
フードデザイナー

1980年千葉県生まれ。東京藝術大学大学院修了。まちづくりNPOや建築設計事務所に勤務後、地域や作り手の思いを伝える食のコミュニケーションデザインを行う。食とアートのワークショップなども多数。
<https://foodstudy.work/>

会場アクセス

千葉市生涯学習センター
〒260-0045 千葉市中央区弁天3丁目7番7号

JR千葉駅「中央改札」を降りて「千葉公園口」から徒歩8分
JR千葉駅「西改札」を降りて、「北口」から徒歩10分
千葉都市モノレール「千葉公園駅」から徒歩5分

※詳細は千葉市生涯学習センターHPをご確認ください。
駐車場はございますが、土日は大変混雑しますので、公共交通機関のご利用にご協力をお願いいたします。

参加費無料

令和4年度 体験・創造ワークショップ事業
応募締め切り 9月21日(水)

申し込み期間 **9月7日 [水] ~ 21日 [水]**

申し込みフォーム (千葉市電子申請) 

https://s-kantan.jp/city-chiba-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=12500

3 「ある」ってなーんだ？ ^{つく} きみだけの「ある」カードを作ろう

みんなが「ある」と思っているものは、本当に「ある」のかな？たとえば、虫や、犬や、植物…それぞれの世界から見ると、世界はどんな風に見えるだろう。自分の世界の「ある」をオリジナルのカードにして伝えてみよう！



^{わだ なつみ}
和田夏実先生
インタープリター

ろう者の両親のもとで手話で育ち、めとてで育まれる頭の中の世界について研究する。音の言葉やさわる言語、それぞれの世界の見方と新しい翻訳方法を、棒や紙、粘土やテクノロジーなどを通してさがしつけている。
<https://www.signed.site/>

